

京都府における図上訓練の概要

1 実施日時

平成19年10月25日（木） 13：00～17：00

2 訓練実施場所

京都府庁、京都市消防局庁舎、総理大臣官邸

3 想定

国際会議開催中の京都市内の鉄道駅において連続爆破事案が発生したことにより多数の死傷者が発生。その後、さらに大規模な爆発が発生するとともに、市街地において大規模な爆発物が発見される。

4 主な訓練項目

- (1) 政府現地対策本部の設置・運営訓練
※指定行政機関等が政府現地対策本部に要員を派遣しての訓練
- (2) 京都府及び京都市緊急対処事態対策本部の設置・運営訓練
- (3) 緊急対処事態発生時における京都府及び京都市の初動措置（情報収集・報告・各機関との連携）訓練
- (4) 事態認定以降の京都府及び京都市対策本部における情報収集、状況判断、意思決定及び国民保護措置を行う上で必要な対処訓練
- (5) 京都府対策本部から関係機関等への情報伝達訓練

5 参加機関

内閣官房、警察庁、消防庁、文部科学省、文化庁、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、原子力安全・保安院、国土交通省、海上保安庁、防衛省、陸上自衛隊、海上自衛隊、航空自衛隊、自衛隊京都地方協力本部、近畿管区警察局長官舎、近畿厚生局、近畿農政局、近畿経済産業局、中部近畿産業保安監督部近畿支部、近畿地方整備局、近畿運輸局、第八管区海上保安本部、京都府、京都府警察本部、京都市、京都市消防局、日本赤十字社京都府支部、社団法人京都府医師会、京都府内市町村（※情報伝達訓練に参加）

※訓練参加人員314名（行政職員の研修を含む）



府対策本部の状況



府対策本部会議の状況



市対策本部会議の状況



政府、府、市等による合同対策協議会

